

**農林水産省補助事業 平成29年度食品産業の地球温暖化・省エネルギー対策促進事業
食品製造事業者における地球温暖化・省エネルギー対策への「自主改善活動」実態調査
(回答用紙)**

◎ 最初に、貴事業所並びにご回答いただける方の情報をご記入下さい。

事業者(法人)名	(フリガナ)			
事業所(工場)名	(フリガナ)	所在地	(都道府県名)	
業種			(市町村名)	
回答者氏名	(フリガナ)	所属部署		
E-mailアドレス		電話番号		
		FAX番号		

◎ 貴事業所に関する情報として、以下についてお答え下さい(該当する欄に「○」を記入願います)

設問1:エネルギー使用量の把握について

- ① 事業所全体で集計している
- ② 設備(機器)毎に常に実測している
- ③ 設備(機器)毎に時々実測している
- ④ 把握していない

設問2:貴事業所の区分として、省エネ法に基づく「エネルギー管理指定工場」についてお答え下さい

- ① 第一種に区分されている ⇒ 設問4～7及び10をお答え下さい
- ② 第二種に区分されている ⇒ 設問4～7及び10をお答え下さい
- ③ 管理指定工場以外またはわからない ⇒ 設問3及び8～10をお答え下さい

設問3:「エネルギー消費原単位」という用語をご存知でしたか

- ① 知っていた
- ② 知らなかった

※「原単位」とは、製品の一定量を生産するのに必要な各生産要素(ここではエネルギー)の量を言います。

設問4:エネルギー消費原単位、CO₂原単位等について

◎設問2で①又は②とご回答の方は、次の表内に該当数値と、可能でしたら表下の※印設問にお答え下さい

- ・エネルギー使用量欄 (A, C) = 省エネ定期報告書、指定-第2表、原油換算 (◎)欄の数値
- ・エネルギー原単位欄 (E, G) = 同報告書、指定第5表「エネルギーの使用に係る原単位」の年度の該当数値を小数点第3位まで記載願います
- ・CO₂排出量欄 (B, D) = 同報告書、指定-第10表-1エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の数値
- ・CO₂排出原単位欄 (F, H) = BとDの数値をエネルギー消費原単位に使われた分母数値で割った数値を記載願います

	エネルギー使用量・CO ₂ 排出量				原単位		
	単位	2016年度	2015年度	差	2016年度	2015年度	差
エネルギー	使用量:kl	A	C	0	E	G	0
CO ₂	排出量:t-CO ₂	B	D	0	F	H	0

※原単位を算出された時の、分母には何を使われましたか？

※差し支えなければ、供給電力会社名をお教え願います

※全エネルギーの中で電気が占める割合はどのくらいですか？

・全エネルギー中の電気割合は、指定-第2表の「使用量 熱量GJ」欄の「電気小計÷合計GJ」です

項目名：

会社名：

約 %

設問5. 設問4の原単位で二年の差が出ている方は、どのような要因で差が生じたとお考えですか

- ① 原単位の分母の数値が変わった
 - ② 原単位の分母の要素を変えた
 - ③ 原単位の分子（年間エネルギー使用量）が変わった
 - ④ 外気の気温等が、年度毎に大きく変動した
 - ⑤ 省エネ対策をした ⇒ 代表的な対策と、可能でしたらその効果を⑨でお教え下さい
 - ⑥ 省エネとは別の目的で工程の変更をした
 - ⑦ 再生可能エネルギーの導入をした
 - ⑧ その他 自由欄
-
-
-

【施した対策】(記載できれば、その効果)

- ⑨
-

設問6. 省エネルギーに関する取組を行う理由について(複数回答可)

- ① 経営改善、経費削減のため
 - ② 環境負荷低減、地球温暖化対策、企業の社会的責任のため
 - ③ 省エネ法遵守のため
 - ④ 国、自治体、業界等からの要請のため
 - ⑤ その他 自由欄
-
-
-

設問7. 省エネルギーに関する更なる取組をするための要件等について(複数回答可)

- ① コスト（含：人件費）をかけない簡単な省エネ対策（情報）を知りたい
 - ② 生産性の向上につながる省エネ情報を知りたい
 - ③ 省エネ設備（機器）導入によるメリット（費用対効果）を知りたい
 - ④ 省エネ設備（機器）導入への補助金情報を知りたい
 - ⑤ 省エネ診断等の情報、実施によるメリットを知りたい
 - ⑥ 省エネによるわかり易い経費削減を知りたい
 - ⑦ 省エネによる環境への効果を知りたい
 - ⑧ その他 自由欄
-
-
-

設問8. 省エネルギーに関して、これまであまり取り組んでいない方はその理由を教えてください(複数回答可)

- ① 省エネの必要性がわからない
 - ② 事業所内において、生産活動の中で省エネの関心や優先順位が低い
 - ③ 生産とエネルギー使用との相関関係が把握できない
 - ④ 省エネに関する手法（事例）や新技術といった情報が不足している
 - ⑤ 取組みのための労力や時間がない
 - ⑥ 取組みのための資金がない
 - ⑦ 省エネのための設備（機器）投資に見合う効果が判断できない
 - ⑧ 省エネ設備の導入による生産工程への影響が心配だから
 - ⑨ 労働環境・衛生管理基準を遵守するため削減できない
 - ⑩ 省エネ診断等を依頼したいが、費用に見合う効果が得られるかわからない
 - ⑪ 省エネ診断等を依頼したいが、どの機関に依頼したほうがよいかわからない
 - ⑫ その他 自由欄
-
-
-

設問9. どのような情報等があれば省エネルギーに取り組まれますか（複数回答可）

- ① コスト（含・人件費）をかけない簡単な省エネ対策に関する情報があれば取り組みたい
- ② 生産性の向上につながる省エネ情報があれば取り組みたい
- ③ 省エネ設備（機器）導入によるエネルギーや経費の削減効果がわかれば取り組みたい
- ④ 省エネ設備（機器）導入への補助金があれば取り組みたい
- ⑤ 省エネ診断等の相談や情報がわかれば取り組みたい
- ⑥ 省エネによる経済効果がわかれば取り組みたい
- ⑦ 省エネによる環境への影響がわかれば取り組みたい
- ⑧ 成功事例があると検討や取り組みがしやすくなる
- ⑨ 失敗要因に関する情報があると検討や取り組みがしやすくなる
- ⑩ その他 自由欄

設問10. 地球温暖化・省エネルギー対策について、ご意見、ご希望、お悩み等がございましたらご記入下さい

◎設問は以上です。

※ お忙しい中、アンケート回答にご協力戴き、有難うございました。